

WIRED

報道関係各位
プレスリリース

2013年10月11日
コンデナスト・ジャパン

締め切り迫る！10月31日(木)開催 WIRED CONFERENCE 2013 OPEN GOVERNMENT 未来の政府を考える wired.jp/conference2013/ にアクセス！

世界をリードするアイデア&イノベーションマガジン『WIRED (ワイアード)』は、VOL.9の特集と連動して、10月31日(木)に「オープンガヴァメント——未来の政府を考える」をテーマに「WIRED CONFERENCE 2013」をアーツ千代田 3331 にて開催いたします。

ITのモバイル化／ソーシャル化によって、これまで変わることがないと思われていた社会の仕組みが根本から覆されようとしています。「政府」ですらその例外ではありません。デジタルネットワークによってつながれた世界における行政の役割とは何か？ 自治体とは何なのか？ そして、わたしたちはどのようにして、自分たちの手で自分たちの暮らしをよりよくしていくことができるのか。未来の「政府」のかたちを考えます。



登壇者には、世界の最先端のオープンガヴァメントについて語る、第1次オバマ政権のCIOを務めたヴィヴェク・クンドラのほか、Code for Americaのインターナショナル・プログラム・ディレクターのキャサリン・ブレイシー、そしてオープンガヴァメント先進国のエストニアからは、元エストニア経済通信省の経済開発部局次長で、同省のアントレプレナーシップ推進のための政策と戦略の設計を担当したラウル・アリキヴィを招き、未来の「政府」のかたちを考えます。世界の「これからの政府」をリードするキーパーソンが一堂に会す貴重な機会ですので、奮ってご参加ください。

日本からも経済産業省 CIO 補佐官・平本健二、福井県鯖江市長・牧野百男、グーグル公共政策部長・藤井宏一郎など、日本のオープンガヴァメントについての政策と現状のすべてが聞ける、またとない豪華スピーカー陣が登壇いたします。

残席も残りわずかです。また、講演後は参加者の皆さまと登壇者が触れ合える懇親会を予定しております。ぜひこの機会にご参加ください。

WIRED

開催概要

日時： 2013年10月31日(木) 13:00~19:30 (12:30 受付開始)

会場： アーツ千代田 3331 東京都千代田区外神田 6-11-14

受講料： 9,450 円(税込み)

定員： 300 名

主催： コンデナスト・ジャパン

協賛社： セールスフォース・ドットコム / マッシュアップアワード 9

後援： アメリカ合衆国大使館 / 経済産業省

スピーカー

- ・ ヴィヴェク・クンドラ アメリカ合衆国 初代チーフ・インフォメーション・オフィサー(CIO)
- ・ キャサリン・ブレイシー Code for America インターナショナル・プログラムディレクター
- ・ ラウル・アリキヴィ 元エストニア経済通信省 局次長
- ・ 平本健二 経済産業省 CIO 補佐官
- ・ 牧野百男 福井県 鯖江市長
- ・ 藤井宏一郎 グーグル 公共政策部長
- ・ 川島宏一 公共イノベーション 代表取締役
- ・ 福野泰介 jig.jp 代表取締役社長
- ・ 関 治之 Code for Japan 代表

他



WIRED(ワイアード)とは

1993年に米国で創刊し、現在5カ国で発行される、世界をリードするアイデア&イノベーションメディア『WIRED』の日本版として、2011年6月にウェブサイトと雑誌を同時スタート。テクノロジーの進化を通して、カルチャーから、サイエンス、ビジネス、医療、エンターテインメントまで、社会のあらゆる事象を、読み応えのあるテキスト、美しいデザインとヴィジュアルでレポート。テクノロジーが時代をどう変え、時代がテクノロジーに何を望むかを考えることで、来るべき世界の未来像を探る総合メディア。

雑誌『WIRED』について

編集長：若林 恵 / エディトリアル・アドバイザー：小林 弘人 / 「オープンガヴァメント」特集の『WIRED』VOL.9 発売中
年4回発行(3、6、9、11月) / 定価：480円(税込み) / 発行：コンデナスト・ジャパン

■本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

WIRED マーケティング部 担当：尾崎 TEL：03-5485-9340 FAX：03-5766-3010

インターネットへの掲載の場合、次のURLを掲載のうえ、リンクしてください。 <http://wired.jp>